

会議報告書

会議名	令和5年度第2回白井市郷土資料館運営協議会会議		
場所	白井市文化センター2階 かおりホール (中ホール)	日時	令和6年2月9日(金) 15:30~16:45
報告者	生涯学習課 学芸係	職・氏名	学芸員 齋藤 郁音
出席者	(委員) 倉田委員(会長) 古里委員(副会長)・鈴木委員・横山委員・川島委員・森山委員・大川委員・杉原委員(8名)		
	(事務局) 生涯学習課 山本課長 戸谷係長 郷土資料館 齋藤学芸員 石戸学芸員	傍聴者	0名

1. 開 会

2. あいさつ

○教育長より

コロナ以前の生活に戻り、郷土資料館も通常の事業活動ができるようになったようで嬉しい。昨年博物館法が改正されたことも視野に入れながら、新たな取り組みを今後進めていってほしいと思う。

3. 議題

白井市郷土資料館設置管理条例施行規則第10条により、会長が会議の議長となる

(1) 令和4年度事業実施状況報告について

資料に基づき事務局(郷土資料館)より説明を行う
協議結果…承認される

[主な質疑応答]

委員：大福帳づくりの参加者が1人もいなかったようだがなぜか。また、周知はどれほど行われていたのか。

事務局：当初は2名予約が入っていたがキャンセルとなり結果的に0人になってしまった。周知活動はポスター・チラシ・いくくるメール配信などを行った。

会長：完売した「白井の地名」について、改訂版など出す予定はあるか。

事務局：来年度の30周年企画展が終わってから、内容を更新して再販したいと今のところ考えている。

会長：当分時間がかかるということか。

事務局：版を起こしなおすことになり、また新しい知見も入れたいので、時間的な余裕をいただかないと難しい。

委員：資料調査・収集・整理については具体的に何を行ったのか。

事務局：来年度の企画展「小金牧と白井」の開催に向けて資料の収集を行っている。

委員：古文書講座や体験教室の参加者は累計を資料に掲載しているが、詳しい動向を知りたい。

事務局：毎回定員の人数には至っていない。申し込みがあった上で休む参加者もいるが、後に資料を取りに来られる方もいるので意欲は高いものと思っている。

委員：今年度は企画展を行っていないが、情報提供の欄にある「企画展の情報提供」とは何か。

事務局：12月に白井高校による特別企画展があり、しろいまっちという情報サイトの取材を受けたため記載した。

委員：かまがや南初富演劇部の動画とはどういった内容のものだったのか。

事務局：館内の展示物をひとつひとつ観覧者が見て紹介していくといった筋書きの動画で、白井市郷土資料館の魅力をPRする内容となっている。

委員：古文書修補を記録する動画作成の進捗状況はどうなっているか。

事務局：昨年に修補に使う糊を作成する過程を動画と写真で記録した。それ以外には特に進んでいない。

委員：環境測定の内容と結果はどういったものだったのか。

事務局：昆虫生息調査、浮遊菌調査、風速、温度、湿度の調査、浮遊粉塵、一酸化炭素、二酸化炭素調査、照度、紫外線調査を行い、目立った結果としては収蔵庫内にチャタテムシの痕跡が確認されたことなどがある。収蔵庫前の廊下の扉の劣化などが原因と考えられるため、関係箇所の清掃を行うなどして対応を心掛けている。

～ 以上で令和5年度事業実施状況報告についての質疑終了 ～

(2) 令和6年度事業計画(案)について

資料に基づき事務局(郷土資料館)より説明
協議結果…承認される

[主な質疑応答]

会長：企画展の開催が12月からだということだが、時期が悪いのではないか。

事務局：文化祭との兼ね合いや調査の進捗を踏まえると12月にせざるを得なかった。

委員：運営協議会の開催日が1日増えているのはあり方検討委員会があるからということだが、どういった意見が必要とされているのか。

事務局：令和6年度から基本設計というものに入っていきたいと考えている。あくまでどういった形でやっていくかという大枠を、来年度決定していきたいという流れで意見を伺いたいと思っている。

委員：資料館やプラネタリウムは残していくという考えのもとでやっていくということか。

事務局：展示スペースなどを一部縮小し、収蔵スペースを確保していくなどといった方針に従って、改修工事の内容を決定していくことになる。

委員：今回有料で図録を販売するとのことだが無料で何か頒布しないのか。

事務局：30周年記念ということで有料の図録を作るが、それとはまた別に無料のリーフレットも出す計画になっている。

委員：事業が年度の後半に集中しているが、前半に何か新展示などの予定はないのか。

事務局：小川瓦木の石碑寄贈が6月に予定されており、その関係で企画展を行う予定が入っている。また、文化センターとしての30周年記念行事を7月に行うほか、プラネタリウムとのコラボ企画などの準備を行う。

～以上で、令和5年度事業計画(案)についての質疑終了～

事務局：その他なければ本日の会議はこれで終了させていただきたいと思う。(終)